

キャラクター名
本通 百縁 (アケビ ビャクエン)

プレイヤー名

シンドローム	サラマンダー		ワークス	UGNエージェントA	カヴァー	地方支部のエージェント
	ソラリス					
オプション			年齢	19歳	性別	男
覚醒	生誕	衝動	憎悪		初期侵食率	35 %
出自	不倫	経験	大きな転機		邂逅	恩人

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	28
肉体	2	1	0			3	行動値	4
感覚	0	0	1			1	(非装備時)	4
精神	2	0	0			2	戦闘移動	9
社会	4	0	0			4	全力移動	18

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	2		射撃			RC	1		交渉		
回避	1		知覚			意志			調達	2	
運転:			芸術:			知識:			情報:	UGN	2
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
両手剣 (大太刀)	白兵	3r-1	3	10		見た目は全長100cm程の大太刀
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
ウェポンケース	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
先行種-アンリミテッドエポルブ	P	N		
母親	P 尽力	N 不安		
PC3 (GR)	P 信頼	N		
花嫁	P 好奇心	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 12 残り財産P: 0

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
先陣の火	3	2	Set Up	至近	自身	自動	-	
効果: 最初のラウンドのみ行動値+(Lv×5)。								
CR: サラマンダー	2	2	Major	-	-	-	-	
効果: クリティカル値-(Lv)								
炎神の怒り	2	3	Major	-	-	-	-	
効果: ダイス+(Lv+1)個。HP3消費								
クロスバースト	3	4	Major	-	-	対決	80	
効果: 攻撃力+(Lv×4)。ダイス-2個。								
腐食の指先	1	2	Major	-	単体	対決	-	
効果: 命中後、対象に「シーン中、装甲値-(Lv×5)」を付与。								
ポイズンフォッグ	3	2	Major	至近	範囲(選択)	-	-	
効果: 射程、対象を変更。シナリオ(Lv)回まで使用可能。								
アウトブレイク	1	6	Major	視界	シーン(選択)	-	-	
効果: 《ポイズンフォッグ》を強化。シナリオ1回まで使用可能。								
竹馬の友	1	-	Major	視界	単体	自動	-	
効果: 対象から信頼を得る。								
隠し味	1	-	Major	至近	効果参照	自動	-	
効果: 栄養価を変えずに味を向上させる。								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

一人称: ボク
 とある地方の支部で働くエージェント。普段はのほほんとしていて頼りない印象を受ける、が一度火が付くとなかなか止まらない。ソラリスの能力で可燃性のガスを周囲にばらまき、サラマンダーの能力で着火し爆発させる。ガスを発生させられる速度はあまり早くないので、自ら接触した太刀の大振りや斬撃に細かい爆発を組み合わせる。

母のお腹に百縁ができた時、父親が蒸発したため幼少期は母親と二人暮らしで過ごしてきた。しかし、母親もとある事件で倒れてしまう。その時に百縁と母を助けたのが今勤めている支部の支部長である。
 その後、何度かシネグイド関連の事件に巻き込まれることになった時、偶然現場に居合わせた支部長に恩を返すために協力を申し出た事がきっかけでUGNに入り、今ではイリーガルではなくエージェントとして支部で働かせてもらっている。

ここからは余談だが、百縁の母親と不倫をしていた男は支部長であり、そのことを母親も知っている。しかし、百縁は知らないし気付いてもない。支部長には別に妻子を持っており、その子供も同じ支部で働いている。

自分のコードネームを嫌っている。理由は危なそうな人に聞こえるから。

・セリフ例
 「ボクは日常を守りたいくてここに居るわけではないので……」
 「音楽、ですか？ラーン、ボクあまりその方面には明るくないので……その、昔カラスの様だと言われてましてあのその……ええ、お恥ずかしいですが音痴を患っておりますはい。」
 「アナタ方の趣味嗜好宗教その他もろもろに文句を言う様な事はしません。……だが、それを振りかざしてボクの大切な人を傷つけるとは許さないと！！」